

●上半期(4月～9月まで)の主なトピックス

4月

・青年部通常総会・女性部通常総代会

・各分会通常総会

・管内教育委員会へ食農教育本を贈呈

JAバンク食農教育応援事業の一環で、小学校高学年を対象とした補助教材「農業と私たちの暮らし」を管内の3教育委員会へ贈呈しました。

5月

・「あぐりスクール」開校

管内の小学校を対象に、1年を通して田植えや稲刈り、田んぼの生き物調査、収穫した作物を使った料理教室などの農業体験学習を行います。

6月

・第21回通常総代会

・IDACA視察受け入れ

母国での農民組織設立や強化を目指し、アジア・アフリカ・東欧の各国からアジア農業協同組合振興機関(IDACA)の研修生が当JAを訪れ、施設を視察しました。



7月

・「夏のしゅしゅまるまつり」を開催

「しゅしゅえっとまるしゅ」のオープン2周年を記念して、2日間にわたり歌謡ショーやヒーローショー、大抽選会などのイベントが行われ、たくさんのお客さまでにぎわいました。



8月

・学童野球教室

管内のスポーツ少年団等を対象として行われ、東京都の立教大学体育会準硬式野球部の部員が、子どもたちに打撃や守備などを指導しました。

・おばこ夏野菜料理コンテスト

管内で生産される農産物のPRや消費拡大、女性部活動の活性化をねらい開催されました。出品料理のレシピは「しゅしゅえっとまるしゅ」などで配布されました。

9月

・第16回年金友の会グラウンド・ゴルフ大会

各地区の予選を勝ち抜いた選手300名が出場し、互いに声援やアドバイスを送りながらハツラツとプレーしました。

ディスクロージャー

(半期開示)

令和元年9月

当JAは大仙市、仙北市、美郷町2市1町の事業区域からなり、農業者を中心とした地域住民の方々を組合員とする相互扶助を共通の理念として運営される協同組織であるとともに、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉とし、多種多様な資金を必要とする組合員の皆さまや、地方公共団体などにもご利用いただいています。

当JAは地域の一員として、JAの総合事業を通じて各種金融機能やサービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として農業や助け合いを通じた社会貢献にも力を入れ、夢のある農業と健康で心豊かな地域社会の実現に向け、事業活動を展開しています。



秋田おばこ農業協同組合 〒014-0017 秋田県大仙市佐野町5-5

TEL: 0187-86-0850 FAX: 0187-86-0911

ホームページ: <https://ja-obako.or.jp>



JA秋田おばこ

